

地域安全学会

2016年度第2回理事会 議事録

日 時：2016年7月16日（土）15：00～17：00

場 所：同志社大学東京オフィス（小セミナー室）

東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階

出席者：糸井川 栄一、清野 純史、生田 英輔、池田 浩敬、稲垣 景子、梅本 通孝、柄谷 友香、
越村 俊一、小山 真紀、田中 聡、西川 智、能島 暢呂、秦 康範、藤本 一雄、牧 紀男、
松岡 昌志、八木 宏晃、宮野 道雄

委任状：目黒 公郎、市古 太郎、大西 一嘉、大原 美保、岡田 成幸、指田 朝久、立木 茂雄、村尾
修、森 伸一郎、矢代 晴実

欠 席：加藤 孝明、庄司 学、山崎 文雄、重川 希志依

事務局：上木 美貴恵

- 配布資料：28-2-1 2016年度第2回理事会議事次第（糸井川）
28-2-2-1 2015年度第6回理事会議事録案（立木（代理：糸井川））
28-2-2-2 2016年度第1回理事会議事録案（糸井川）
28-2-3-1 2016年度役員担当（糸井川）
28-2-3-2 【参考資料】2015年度地域安全学会役員名簿
28-2-3-3 【参考資料】2016-2017年度役員選挙のための準備名簿
28-2-4 会員数 会費納入状況等（竹本・上木）
28-2-5 除名対象者リスト（竹本・上木）
28-2-6 名誉会員の推薦の基準、ならびに、顧問の選出に関する申し合わせ(案)（糸井川）
28-2-7 賛助会員の特典に関する申し合わせ(案)（糸井川）
28-2-8-1 第39回（2016年度）地域安全学会研究発表会（秋季）開催要領（池田）
28-2-8-2 第39回（2016年度）地域安全学会研究発表会（秋季）一般論文募集（池田）
28-2-8-3 投稿規程（池田）
28-2-8-4 執筆要領と投稿形式（池田）
28-2-8-5 地域安全学会研究発表会における「技術賞」の応募登録のお知らせ（池田）
28-2-8-6 研究発表会（秋季）「優秀発表賞」事前応募登録のお知らせ2016（池田）
28-2-9-1 リスクコミュニケーションのモデル形成事業（学協会型）申請書（糸井川）
28-2-9-2 【参考資料】リスクコミュニケーションのモデル形成事業(学協会型)公募要領
（糸井川）
28-2-10 第4回国際都市防災会議へのエントリー状況（立木（代理：糸井川））
28-2-11 日本学術会議及び防災学術連携体シンポジウム（糸井川）
28-2-12 ニュースレター No. 96（2016年8月・発行）の「内容と担当者」（秦）

議題：

1. 前回議事録の確認（立木・糸井川）

(1) 2015年度第6回理事会 議事録

資料28-2-2-1の第6回理事会議事録（案）について、原案通り承認された。

(2) 2016年度第1回理事会 議事録

資料 28-2-2-2 の第1回理事会議事録（案）について、原案通り承認された。

2. 2016年度役員担当（糸井川）

資料 28-2-3-1 の2016年度の役員担当について、下記4点の修正事項を反映したもので承認された。

- ・選挙管理委員会（正）は田中理事にご担当いただく
- ・選挙管理委員会（副）は梅本理事にご担当いただく
- ・西川理事のご所属を「一般財団法人 日本地域開発センター」に変更する
- ・松岡理事のご所属を「東京工業大学環境・社会理工学院」に変更する

また、糸井川会長より、前年度まで監事を務められていた井野先生に名誉会員にご就任いただくことが提案され、理事会にて承認された。

3. 会計・会勢・会員管理関係（竹本）

(1) 2015年度会員数・会費納入状況

2016/7/14(木)時点での2016年度の会員数・会費納入状況は以下の通りである。

会員種別	2016年 会員数	内、新規 会員数	納入済	未納	未納率	2015年会 費未納
賛助会員	2	(0)	2	0	0.0%	0
正会員	556	(24)	348	208	37.4%	37
学生会員	90	(23)	48	42	46.7%	24
総数	648	(47)	398	250	38.6%	61
割合	-		61.4%		38.6%	9.4%

(2) 会費未納者への対応について

2016年度の年会費納入期限を5/31（火）として案内を出したが、7/14（木）時点で全体の約4割にあたる250名が未納となっており、これ以上納入数が増える見込みがないことから、未納者へ督促状を出すこととなった。

(3) 2年間会費滞納者への対応について

資料 28-2-5 の2015年度の2年間会費滞納者の除名について、6月の総会でご審議いただいていたことから、秋季大会の際に臨時総会を開催し、ご審議いただくこととした。臨時総会の案内については、遅くとも開催の1週間前までにメールにて正会員にご案内する。

なお、No.5 長能 正武様と、No.8 村上 處直様は、名誉会員のため、リストから除外する。

(4) 新規入会者、退会者

新規入会者、退会者については、理事会で審議することになっていることから、次回の事務局資料に、新規入会者・退会者のリストを追加する。なお、「新規入会」の判断基準は、入会申し込み書が事務局に送付され、年会費の支払いまで完了した会員とする。

4. 定款、細則、申し合わせ関連（糸井川）

(1) 名誉会員の推薦の基準、ならびに、顧問の選出に関する申し合わせ（案）について

資料 28-2-6 の案について、原案通り承認された。

(2) 賛助会員の特典に関する申し合わせ（案）

資料 28-2-7 の案について、下記 9 点を検討・修正のうえ、糸井川会長より再度修正案が提示されることとなった。

- ・ 2. (1) の番号の部分削除し、本文を「・・・個人として参加させることができる。」に修正
- ・ 2. (2) の本文を「論文発表をすることができる（査読論文、一般論文とも可能）。」に修正
- ・ 2. (3) の本文を「論文賞ほか、本学会の表彰の対象となることができる。」に修正
- ・ 2. (2) ~ (9) を (1) ~ (8) に修正する。
- ・ 2. (10) (d) を「予稿集またはホームページ・・・」に修正し、(e) の一文を削除
- ・ 2. (10) (g) の「各種行事参加費用の割引を行う」の一文を削除
- ・ 2. (10) (i) の本文を「・・・出版物を 3 冊無料で受領することができる。」に修正
- ・ 2. (10) を 3. に修正する。
- ・ 2. (11) を 4. に修正する

5. 学術委員会関係（牧）

研究発表会論文に対して、53 偏の論文が提出された。査読の結果、10 偏が不採用となり、43 偏の論文が一次審査を通過した。採用者には、7/22（金）を目途に結果通知を行う。なお、査読結果に関して、今年度から郵送ではなく、メールで通知されることとなった。

6. 研究運営委員会関係（梅本）

報告事項なし。

7. 広報委員会関係（秦）

資料 28-2-12 にてニューズレターの内容と記事の担当者が共有され、2 及び 3 の秋季研究発表会の原稿作成担当者を、「岩田副委員長」から「八木副委員長」に修正したもので承認を得た。

広報委員（ニューズレター担当）については、秦理事がニューズレター第 96 号まで務め、その後任として藤本理事が指名された。

8. 2016 年東日本大震災連続 WS 関係（村尾）

報告事項なし。

9. 国際交流関係（立木）

第4回国際都市防災会議（@NZ ウェリントン+クライストチャーチ）への地域安全学会からの発表申し込みは44件だった。総エントリー数は96件である。今後、日本側プログラム委員会（西川理事、関西大・永松先生、関西大・越山先生）のもとで、採択の可否、口頭発表かポスター発表かの選考が行われ、8月中には発表者に結果が連絡される見込みである。

10. 2016年度秋期大会関係（池田）

（1）秋季大会スケジュール

秋季大会の4日のスケジュールに「17時～17時15分 臨時総会」を追加する。

（2）一般論文募集

昨年度より前倒しのスケジュールになったため、登録期限を9/16（金）、本文の送付期限を9/30（金）とした。

（3）優秀発表賞

資料28-2-8-6の「優秀発表賞」応募登録の方法の内容を、資料2-8-2-2のⅡ.（4）の後に記載する。

11. 30周年記念企画について（糸井川）

糸井川会長より、近々30周年記念事業関係者での打合せの場を設けることが伝えられた。

12. 安全工学シンポジウムについて（矢代）

報告事項なし。

13. 防災学協会連合組織（代理：糸井川）

7/16開催の「日本学術会議主催公開シンポジウム」熊本地震3か月報告会について、ML等の不備によりエントリーが間に合わなかった。

8/27日・28日開催の「防災推進国民大会の一環としての企画」のセッション（情報提供と避難）については、熊本地震調査を行っておられる石川永子先生に依頼した。

その他、理事会での周知事項として、下記2点が伝えられた。

- ・防災学術連携体の活動が盛んになりつつあるので、地域安全学会も積極的に参画し、特徴ある発言をしていく必要あり。
- ・幹事学会が指名されるが、地域安全学会は幹事学会になっていない。

14. 2017年度春季大会開催地について（越村）

2017年度の春季大会の候補地として石垣島が上がっている。石垣市の協力が得られるかどうか越村理事に問い合わせいただき、次回の理事会で再度検討する。

15. リスクコミュニケーションのモデル形成事業（学協会型）申請について（糸井川）

4月に文科省から「リスクコミュニケーションのモデル形成事業」についてお話をいただき、立木理事と糸井川会長とで検討のうえ、申請することとした。

16. その他

総会の議事録に参加人数を掲載するよう宮野監事から事務局に指示があった。

○ 次回理事会 日時：9/10（土）14:00～17:00

場所：同志社大学東京オフィス（小セミナー室）

代表理事

糸井川 栄一



監 事

宮野 道雄

